

製品名: アミラーゼウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06864**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	AMY1A
別名	AMY1A; AMY1; AMY1B; AMY1; AMY1C; AMY1; Alpha-amylase 1; 1,4-alpha-D-glucan glucanohydrolase 1; Salivary alpha-amylase; AMY2A; Pancreatic alpha-amylase; PA;1,4-alpha-D-glucan glucanohydrolase; AMY2B; Alpha-amylase 2B; 1,4-alpha-D-glucan glucanohydrolase 2B; Carcinoid alpha-amylase
遺伝子 ID	276.0
SwissProt ID	P04745
免疫原	抗血清はヒト AMY1/2 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 61-110

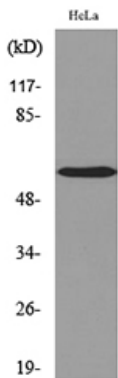
背景

アミラーゼは分泌タンパク質であり、オリゴ糖および多糖類中の 1,4- α -グルコシド結合を加水分解することで、食物中のデンプンおよびグリコーゲンの消化における最初の段階を触媒します。ヒトゲノムには、唾液腺または膵臓で高発現する複数のアミラーゼ遺伝子クラスターが存在しています。この遺伝子は、唾液腺で産生されるアミラーゼアイソザイムをコードしています。選択的スプライシングにより、同じタンパク質をコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性:オリゴ糖および多糖類における (1- \rightarrow 4)- α -D-グルコシド結合のエンド加水分解。 ,補因子:サブユニットあたり 1 個のカルシウムイオンを結合する。 ,補因子:サブユニットあたり 1 個の塩化物イオンを結合する。 ,オンライン情報:アミラーゼエントリ,類似性:グリコシルヒドロラーゼ 13 ファミリーに属する。 ,サブユニット:モノマー。 ,

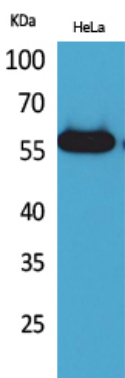
研究分野

デンプンとスクロースの代謝;

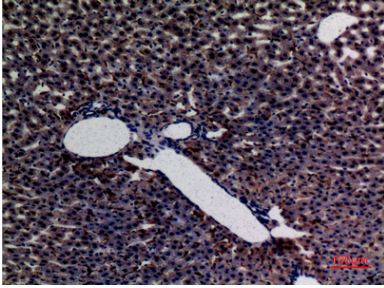
画像データ



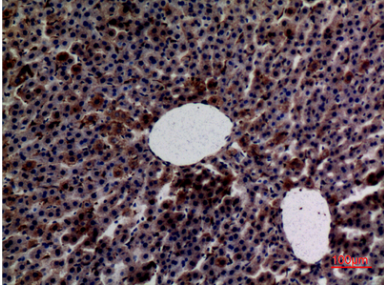
AMY1/2 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解液のウェスタン プロット分析。



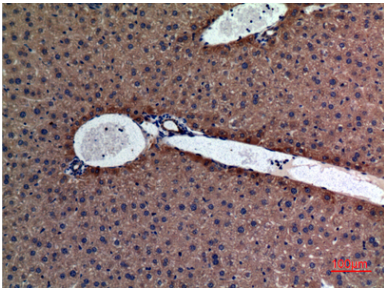
アミラーゼポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンプロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。



パラフィン包埋ラット肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ラット肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋マウス肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された